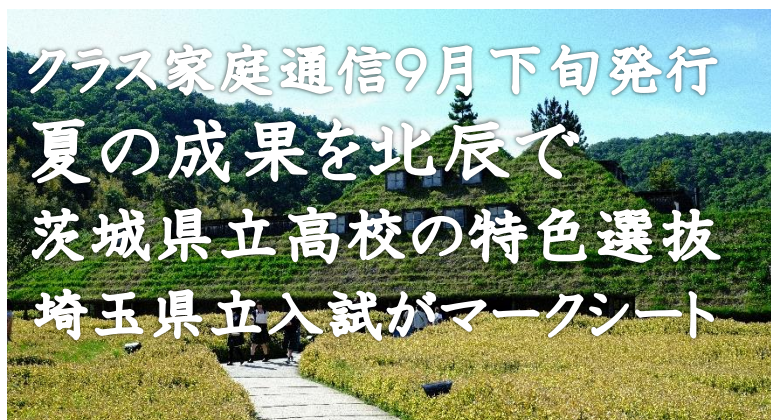


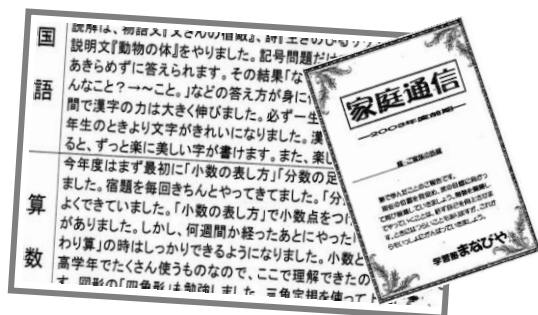


2025 年

またびや 通信 9月

■ クラス家庭通信を発行します

今年度前期半年間、塾で学んだ学習の記録と成果、今後の課題を一人ひとりに向けた報告書にしてお届けします。個別診断は学習塾またびやの柱です。診断の結果をご家庭にもわかるように、また今後の勉強の励みになるようなものと考え、9月下旬に発行予定です。なお、内容を充実させるため、3カ月以上通塾されている方にお配りいたします。



9月	行事など
1日	平常授業スタート
15日	敬老の日。休塾。
23日	秋分の日。平常授業。



お知らせ

- 今月は9月分のお月謝と後期諸費用を合わせてお支払いください。
- 9月15日の敬老の日は休塾です。9月23日の秋分の日は授業があります。

■ 夏の成果を北辰で

いよいよ志望校を真剣に考えていく季節となりました。最大の指針は北辰テストの偏差値です。遅くとも11月中には具体的な受験作戦を決定する必要があるため8月・9月・11月の北辰テストで、「第1志望は本当にこれでいいのか」「併願校をどこにすればいいか」などを検討し、実際の受験校を絞っていくことになります。また、北辰テストの成績は私立高校の「事前相談」に際してもたいへん重要なポイントになります。各学校の基準に見合った成績を取っている場合は、実際に受験した場合、大きく有利になります。夏期講習で蓄えた実力を、9月以降の北辰で発揮していきましょう。

2026年度茨城県立高校入試、特色選抜の予定が発表。

茨城県教育委員会が2026年度特色選抜の予定を発表しました。教育委員会は「予定」としてはいますが、毎年変更はありませんのでこの発表が入試本番でも採用されると考えてよいです。

2026年度の特色選抜は、2つの高校で変更があります。まず、下妻一高が12%から15%に定員が増えています。また、境高も13%から14%に増えます。募集定員がまだ発表されていませんが、例年通りなら、下妻一高は30名、境高は34名の特色選抜の募集ということになります。

なお、下妻一高は「柔道・ラグビー・吹奏楽部」が追加されました。境高は、「BMX・インラインスケート」が追加になっています。

2026年度の茨城県立の特色選抜 変更された2校の募集定員数

高校名	2025年度	2026年度
下妻一高	24名	30名
境高	31名	34名

2027年度(令和9年度)埼玉県立高校入試が9割マークシート。

埼玉県教育委員会は、2027年度(令和9年度)の高校入試の問題を変更すると7月24日に発表しました。現中2生が受ける入試から変更になります。かなり大きな変更で、5教科すべての問題が9割マークシートで、1割が記述になります。国語の作文はなくなります。全高校で面接が実施されるのに合わせて、採点の負担を減らすという意図が見えます。詳しい情報は、下記のQRコードからご覧ください。埼玉県教育委員会が出しているリーフレットにとぶことができます。

